

# 高所作業車を安全に御使い頂くためのお願い

サービス安全ニュース 2013 年 1 月 17 日 発行

長野工業株式会社

高所作業車は**水平堅土**の上で御使用いただく機械です。

傾斜地や軟弱地盤での**無理な高所作業は大きな事故**につながります。

安全に御使用いただくために、次の事項に御注意ください。

- 傾斜地や軟弱地盤での高所作業は大変危険です。
- 機械の傾斜が 3 度を越えると、警報が鳴ります。
- 警報が鳴った場合は、直ちに高所作業を中止し、安全の確保を行ってください。

高所作業車が転倒、作業員の男性が死亡 東京・品川

## 安全についての豆知識

- 一般に、高所作業車はフームを高く上げるほど安定が悪くなります。しかし、フームの姿勢によっては、低い姿勢でも安定が悪い場合があります。9メートルの高所作業を行う場合、9メートル揚程の機械を使うより、12メートル揚程のほうが安全とは一概には言えません。  
使用する機械の前方転倒と後方転倒に対する最悪姿勢を事前に知っておくことが大切です。
- 高所作業車の運転は急激な操作を避け、スムーズな運転を心掛けましょう。急の付く運転は、機械に大きな慣性が働き危険な揺れの発生に繋がります。また、複数の操作を同時に行うと、単独の操作より大きな慣性が働き危険です。高所作業は単独の操作で、安全を確認しながら慎重に行いましょう。
- 高所作業中に、危険な機械の揺れが発生したときは、機械の運転を中止し、揺れが収まるのを待ってから、落ち着いて安全の確保をして下さい。
- 天候の急変にも十分な注意が必要です。突風や落雷の恐れがあるときは、高所作業車の使用を中止しましょう。
- 天候が回復しても、地盤が軟弱になっていることがあります。作業の再開は地盤の確認を行って安全の確保をした上で、慎重に行ってください。

同じ高さで使うなら、揚程の大きい機械のほうが安全とは限らないのか！

